

平成30年7月26日

中央漁業指導所・水産試験場

### 環境調査結果のお知らせ

平成30年7月26日午前9時半から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温24~30℃、塩分29~33、溶存酸素量6~8mg/lでした。

透明度は4~5mで、有害種のシャットネラ属、コクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温24.0~29.7℃、塩分29.0~33.4でした。

前回調査時(H30.7.12)と比較して、水温は全層で1.8~3.7℃上昇しました。塩分は表層から10m層で0.9~6.6上昇し、底層で0.4低下しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量6.2~7.8mg/lでした。

前回調査時(H30.7.12)と比較して、表層から5m層で0.3~1.3mg/l減少し、10m層から底層で0.6mg/l上昇しました。

#### プランクトン(表4・5)

透明度は4.0~5.0mでした。

検鏡の結果、有害種のシャットネラ属が最高で1cell/ml、コクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で2cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

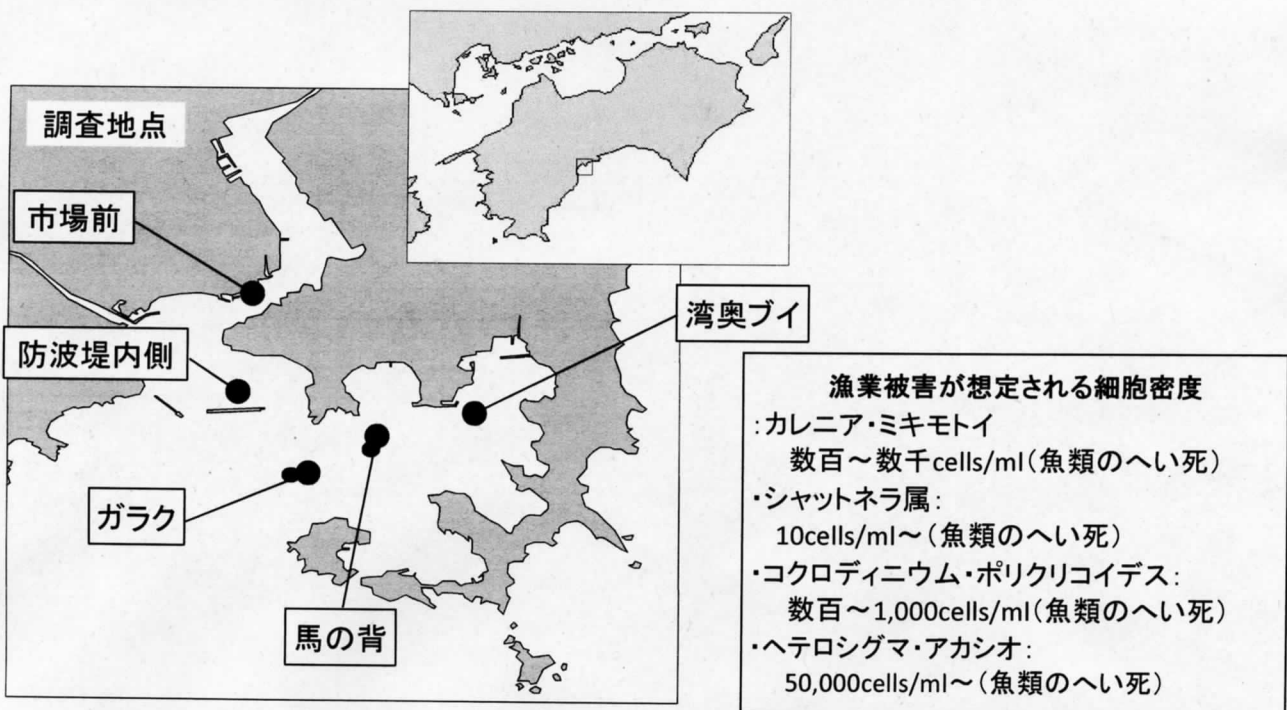


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤 内側	漁場平均※	前回調査(H30.7.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	29.5	29.7	29.3	29.7	29.5	26.3	3.2	30.0
2m	29.3	29.2	29.3	29.5	29.3	25.6	3.7	29.2
5m	27.2	27.3	27.4	28.4	27.3	24.8	2.5	28.1
10m	25.5	26.0	26.4	26.3	26.0	24.2	1.8	26.2
B-1m	24.6	24.0	25.8	24.9	24.8	22.8	2.0	26.2

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤 内側	漁場平均※	前回調査(H30.7.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	31.3	31.3	31.4	29.0	31.3	24.7	6.6	28.2
2m	31.4	31.4	31.4	30.9	31.4	26.0	5.4	30.7
5m	32.1	32.1	32.1	31.6	32.1	28.3	3.8	31.4
10m	32.8	32.6	32.5	32.5	32.6	31.7	0.9	32.4
B-1m	33.1	33.4	32.7	33.1	33.1	33.5	▲ 0.4	32.4

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤 内側	漁場平均※	前回調査(H30.7.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	7.4	7.3	7.4	7.8	7.3	8.6	▲ 1.3	7.5
2m	7.4	7.4	7.4	7.7	7.4	8.4	▲ 1.0	7.4
5m	6.8	6.7	6.5	7.3	6.7	7.0	▲ 0.3	7.0
10m	6.6	6.5	6.4	6.7	6.5	5.9	0.6	6.2
B-1m	6.4	6.3	6.4	6.2	6.4	5.8	0.6	6.2

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤 内側	市場前
水深	16.2	23.9	14.9	15.1	11.0
透明度	5.0	4.5	4.0	4.0	3.0
前回(7/12)	2.5	2.5	2.0	2.5	1.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	ヘテロシグマ・ アカシオ	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	200
	2m	0	1	0	0	350
	5m	0	0	0	0	50
馬の背	0m	0	0	0	0	300
	2m	0	0	0	0	450
	5m	0	0	0	0	150
ガラク	0m	0	0	0	0	500
	2m	0	1	0	0	650
	5m	0	0	0	0	150
津波防波堤 内側	0m	0	0	0	0	20
	2m	0	1	0	0	200
	5m	0	0	0	0	450
市場前	0m	0	1	0	0	200
	2m	0	1	0	0	150
	5m	0	1	0	0	100